

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日  
 ■例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）  
 ■例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360  
 ■事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200  
 ■会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司  
 ■広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2019年6月19日(水)

第20巻 第45号

通巻第906

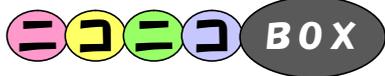
<http://www.oamirotary.com>  
 E-mail rc@oamirotary.com



インスピレーションになるう

### 本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫  
 ソング 手に手つないで  
 会長挨拶 会長 宮間 文夫  
 幹事報告 幹事 大越 将司  
 会員卓話 高山ガバナー補佐



なし

例会日	6月12日	5月29日
会員数	30	30
出席	24	19
欠席	6	11
MU	0	3
免除	0	1
出席率	80.00	76.67

### 会長挨拶

宮間 文夫 会長



皆さんこんにちは！ いかがお過ごしでしたでしょうか？  
 本日の通常例会で私の会長あいさつは、最後になりますので、思うところを述べさせていただきます。

私が大網ロータリークラブに入会したいと思ったのは、ゴルフコンペの幹事を10年程務めていて、そのメンバーが当クラブの会員に多くの方々になっていて、その人となりに惚れたからです。しかし、1度目は断られました。2度目の入会希望

で入会させて頂きました。

2014年だったと思います。そして、当時は会員増強・退会防止委員長という名前で、清宮満巖会員を四之宮会員と共に訪問し、入会していただき、大越会員を加藤会員のアドバイスで入会していただきました。そしてその後、次年度堀本会長を擁立するべく、副幹事をお引き受け致しました。また、皆さんは幹事、会長エレクトを経験されていらっしゃるの、入会間もない私に、清宮建治会員の「お前しかいないだろう！」という一言でお引き受けした次第です。今としては入会を希望した人を断わる当クラブも凄いなあとと思うし、何も分からずに会長をお引き受けした自分のお人好し加減も反省しております。

さて、その2ヶ月に1度のゴルフコンペの幹事を辞めなければならない出来事が私に起きました。経済的な問題です。所有していた車2台も売却し、未だに家族7人を養っていかなければならない立場なので、生活を切り詰めました。しかし伝統ある大網ロータリークラブの19代会長をどんな理由があれ、お受けしましたので意地を噛んでこんにちまで参りました。本日を迎えられましたのも、四之宮会員から常に有難いアドバイスを頂いた事、各委員長のご指導、ご協力があったからだと思います。また、何と云っても大越幹事には、筆舌に尽くしがたいサポートをして頂き、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

私は、職業を現在持ちません。しかし仕事はあります。これまで大網ロータリークラブで学んだ事をこれからの仕事に生かしていきます。次年度は、矢部新会長のもと、創立20周年を迎えます。大網ロータリークラブの益々のご繁栄を祈念いたしまして、最後の会長あいさつと致します。

### 卓話

四之宮 由己 会員



ビジネスアイデアに満ちた  
知恵と工夫の人

二宮 金次郎



元米山奨学生 ナディーシャさんよりお手紙が届きました。

大網ロータリークラブの皆様へ、

皆様こんにちは！

1日1日と暖かくなってきましたね。

いかがお過ごしでしょうか？皆様お元気でいらっしゃるかと存じます。

私もお陰様で元気です。

もう入社 2 ヶ月目です。早いですね。仕事は、香港航空担当することになりました。勤務は成田空港第 1 ターミナル北ウイングです。今は、仕事研修終わって独り立ちしています。少し大変ですが、仕事から帰ってきて、勉強するという日々が続いています。シフト制なので、ほぼ 6 時 15 分から 17 時までのシフトです。たまに、13 時 45 分までのシフトもあります。八千代台から始発電車に乗って通っています。

いつも皆さまのこと思い出しています。いつも楽しみにしていた例会の美味しいごはんも忘れられないです。

皆様にたくさん教えていただいたことを忘れずにこれからも頑張っていきたいと思います。職場になれ、気持ちが出来たらすぐみなさまにお会いに行きます。

夏も近づいてきますが、体調など崩されぬようお身体にお気をつけてください。お会いできる日を楽しみにしています。

元奨学生 ナディーシャです。

### 仕事術 1. 「分度」で、数値を「見える化」し、根本から改善！

自分の収入の範囲内で生活し、余剰は投資しなさい

農民は無計画に日々暮らし、家計簿をつけない。その農民に「分度」を立てさせて、生活を変革していった。分度とは、収入の範囲内で支出限度を定めて生活することを指す。それは農民の家計を「見える化」したともいえる。この考えを、藩や国レベルでも応用すべきと金次郎は考えた。

### 仕事術 2. 「村民投票」と「表彰制度」

善行者の表彰をさかんにおこなったが、農民相互の投票制度として、やる気を奮い起こさせた。更に褒美として、農具や馬や牛まで買い与えたが、それは金次郎の私費であり、それを知った農民たちの心を強くつかんだ。

### 仕事術 3. 1 人ひとりのやる気を引き出す！

五本の薪を、三本でやるように工夫しなさい。二本は私が買いあげます。

借金を申し込んできた女中には、ただお金を貸すのではなく、儉約が確実に利益を生むこと、その楽しみにも気づかせた。「薪五本使っているなら、三本に。二本は私が買う」「釜の底の煤もこすり落とし、火が通るようにしなさい」と伝えた。

### 仕事術 4. 徹底した現地調査とデータ主義

桜町領の現状は調べました。これが目標とする収穫高です。

金次郎の綿密な調査に基づいた、数値目標設定には強い説得力があった。例えば、桜町領では過去の年年貢帳を分析し、復興計画を提出した。その際、年貢 4,000 俵から 2,000 俵への引き下げを実現したが、当時としてはありえない画期的なことだった。

## < 金次郎の金言 >

600 以上の村を復興させた金次郎には、経営改善、組織改革を成し遂げる強いリーダーシップがあった。迷う時、自分の「原点」に立ち戻れる、金次郎のシンプルで力強い言葉。

①大きな事をしたいと思えば、小さな事を怠らず勤めるがよい  
積小為大(せきしょういだい)

できないことに頭を悩ませるのでなく、まず小さな一歩から行うべし。

②商売のしかたは、売って喜び買って喜ぶようにするべきだ

売り手が儲かるだけでなく、消費者も喜ぶことが商いの道。近江商人の「三方良し」、現代の「ステークホルダー・マネジメント」にも通じる含蓄ある言葉。

③心田開発

働く人の「心の田」を耕していく(意識改革)。それを最も先にしなくてはいけない。モチベーション維持は、自分事にできるかどうかがかぎになる。

④一円融合

世の中には、対立するものなどない。敵も味方も、善も悪も、みな一つの円の中に入れて観ることだ。「一円」となったときに初めて、成果が生み出されると考えよ。

⑤遠い先のことを考える者は富み、目先のことばかり考える者は貧乏する

遠い先のことまで考えて行動する人は富み、眼前の利益だけしか考えない人は貧しくなる。真の利益は長期的思考からしか生まれないものだ。